

議会報告会を開催しました

可児市議会では昨年11月に「議員と語ろう」と題して議会報告会を開催しました。議会報告会は、議会の活動を知っていただき、意見交換を通じて頂いたご意見を、これからの議会活動に活かすことを目的としています。

今回は桜ヶ丘公民館、今渡公民館、帷子公民館、姫治公民館、中恵土公民館、下恵土公民館の6会場で開催しました。

各会場では、参加いただいた市民の方々に4グループに分かれていただき、それぞれに議員が2名加わる形式で行いました。前回に引き続き、名城大学の学生の参加もあり、6会場合計で154名の参加者がありました。今回から新たな試みとして、それぞれのグループごとで議員が、議会広報紙「議会のトビラ」を活用し、平成26年度決算審査の内容および審査の流れ、さらに平成28年度予算編成に活

かすよう行った提言などについて説明しました。そして、この提言をもとに意見交換を進めました。頂いた多くの意見の中から一部をご紹介します。

有害鳥獣対策事業について

イノシシ被害が多いので捕獲量を増やすため、魅力ある報奨金や、ジビエ料理など肉が活用される仕組みの構築が必要ではないか。

鉄道路線維持事業について

名鉄広見線についての協議はどこまでされているか、可児市での効果が見えない。利用者を増やすために自転車に乗せられるようにしてはどうか。シルバードに回数券の販売や運賃割引をしてはどうか。

道路改良について

生活道路の整備、通学路の安全確保が不十分であり予算の確保を求める。

自治会について

自治会が広報紙を配っているが、加入率が下がると情報も伝わりにくくなる。

その他、多くの分野にわたり、多数のご意見やご提案などを頂きました。参加者の方々から頂いたご意見は、所管常任委員会に振り分け、協議しました。

その結果、建設市民委員会に



近い距離で活発な意見交換

において、道路改良については、市議会として平成28年度予算編成への提言に盛り込んでいきますが、整備の優先順位や都市計画道路の整備状況などについて調査、研究していくこと、また、自治会については、加入率向上や行政による積極的なサポート体制がとれるのか、他市の状況も含め、調査、研究を進めていくことを確認しました。

各会場とも活発な意見交換がなされ、数多くの貴重な意見を頂きましたことに、感謝申し上げますとともに、今後の議会活動に活かして参ります。



大勢の方で賑わった桜ヶ丘地区